

大分日米協会

2025 年度 通常総会

総会資料

日時：2025 年 4 月 22 日（火） 14 時

場所：大分レンブラントホテル 2F 二豊の間

総会資料

1. 審議事項

第一号議案	2024 年度事業報告
第二号議案	2024 年度収支決算報告
第三号議案	役員改選の件
第四号議案	2025 年度事業計画（案）承認の件
第五号議案	2025 年度収支予算（案）承認の件
第六号議案	その他

2. その他

(資料)

<審議事項>

第一号議案	2024 年度事業報告
第二号議案	2024 年度収支決算報告
第三号議案	役員変更案
第四号議案	2025 年度事業計画（案）承認の件
第五号議案	2025 年度収支予算（案）承認の件

<審議事項>

第一号議案

2024 年度事業報告書

事業ジャンル	計画の概要	事業内容	実施時期（予定）	実施結果等
会員の増強	会員数の一層の増強を行うことで、会の活性化を図る基本とします。	従来の広報活動に加えて、大分県内での活動を実施することで活動の実態を県民に認知させ、会員数増加を図る。	随時	法人 53 社 個人 22 名
会員相互の交流	会員相互の親睦と理解を深めることで、入会することの価値を高めます。	屋外での主催行事の開催を広く県民への広報にとらえ、その場を合わせて会員交流の機会とする。	随時	アメリカンフェスティバル事業において 11月23日 11月24日
講演会、セミナー等の開催	米国への理解と親睦を深めることを目的とした情報提供を行います。	ジエトロ等他団体との共催に加え、留学相談等広く県民の関心を引き起こすテーマでの講演会やセミナーを開催する。	11月	実施なし
他日米協会との交流	他地域の日米協会との交流を図ることで、活動を幅を広げきっかけとして、当会の活性を目指します。	事務局長会議への参加や他日米協会主催の行事へ参加することで、情報の収集を図る。	随時	九州山口事務局長会議(熊本市) 11月6日 長崎日米英協会クリスマスパーティー(長崎市) 12月9日
国際交流事業	個人・法人会員に有意義な事業実施を目指します。	①「米国との若手経済人交換」事業 ②「アメリカンフェスティバル」事業 ③「米国西海岸視察調査」事業	①10～11月 ②11月 ③未定	① 受入：1月 派遣：なし ② 11月23日 11月24日 ③ 実施なし
運営	必要に応じた理事会および総会を開催します。		理事会：随時 総会：5月	理事会：3月 総会：5月

第二号議案

2024 年度収支決算報告

1.収入の部

費 目	金 額		増減	摘要
	予算	決算		
(1) 個人会員会費	63,000	72,000	9,000	現在22名（1名退会） <@3,000x21名+前年度回収分x3名、未入金1名>
(2) 法人会員会費	1,560,000	1,620,000	60,000	現在53団体（2団体退会、1団体入会） <@30,000x53団体+前年度回収分x1団体、未入金1団体>
(3) 特別会費	1,500,000	1,191,389	-308,611	アメリカンフェス大分市補助金(800,000円) アメリカンフェス商工会議所協賛金（100,000円） アメリカンフェス出展協力金(182,389円) アメリカンフェス歓迎会参加費（9,000円） ファンリテーター謝礼(100,000円)
(4) 繰越金	534,789	534,789	0	
(5) 利息その他	6	565	559	
合計	3,657,795	3,418,743	-239,052	

2. 支出の部

費 目	金 額		増減	摘要
	予算	決算		
(1) 会議費	200,000	154,304	45,696	総会・理事会 会場代
(2) 事業費	2,800,000	2,455,983	344,017	
若手経済人交換事業	800,000	389,342	410,658	詳細別紙
アメリカンフェスティバル	1,900,000	2,066,641	-166,641	詳細別紙
米国西海岸視察調査	100,000	0	100,000	
(3) 事務運営費	250,000	250,000	0	
事務作業代行費	200,000	206,000	-6,000	繁忙期事務委託（4・12月）、連合会会費
決算処理代委託費	50,000	44,000	6,000	
(4) 事務消耗品費	70,000	26,994	43,006	通信費
(5) 雑費	20,000	39,275	-19,275	手数料、駐車料金、送別会費用(中止分)
(7) 次期繰越金	317,795	492,187	-174,392	
合計	3,657,795	3,418,743	239,052	

<国際交流事業に関する報告>

① 「米国との若手経済人交換」事業 : 相手先 テキサス州オースチン

- ・目的 : ビジネスを通じて米国人との交流を行い、日米友好の一層の進展を図る。
- ・氏名 : Christina Williams
- ・職業 : 陶芸家
- ・成果 : 2024年1月23日に来県の後、陶芸やその文化に関わる研修・観光を実施。
また、木目込み人形体験や味噌づくり体験、温泉なども体験できるよう手配をした。
宿泊は、5軒のホームステイ、ホテル滞在で対応し、関係者打ち揃ってのフェアウェルパーティーを経て2月5日に大分駅より出発した。
本人は、ホームステイ先の方とも親しくなり、非常に内容の濃い研修が行われた。
この事業は、大分県内に置いて広がり実感でき、商議所他団体において、人数の拡大等を行い文化交流から経済交流への拡大が期待される。

日時	午前	午後	内容
1・23 (木)			21:30大分空港着・23:00チェックイン
1・24 (金)	自由行動		17:30お迎え後、18:00～歓迎会 レンブラント1Fフォーリーガーデン 6名
1・25 (土)	大分市内ー観光 フィッツ	井上	10:00お迎え後、木目込み人形体験など
1・26 (日)	観光	観光	臼杵観光
1・27 (月)	大分市役所	指原さん陶芸	8:30お迎え後、訪問→陶芸体験
1・28 (火)	指原夫婦と一緒に“小鹿田焼ツアー”		
1・29 (水)	朝地町へ	朝地町	9:00出発→ファームステイ・味噌作り体験 釜戸体験ー森林セラピー体験
1・30 (木)	朝地町	朝地町	
1・31 (金)	朝地町	朝地町・大分	
2・1 (土)	豊後高田へ	豊後高田	14:00阿南さんへ 陶芸、生花、染もの工房 陶芸家の展示会
2・2 (日)	豊後高田	豊後高田	
2・3 (月)	豊後高田	別府	星野さんによる“和食クッキング体験”や温泉 体験
2・4 (火)	別府観光	大分観光	15:00チェックイン。17:30お迎え後、 18:00～フェアウェルパーティー トキハ会館
2・5 (水)	JRにて京都へ出発		

[若手経済人交換事業 決算詳細]

		予算額	決算額	増減	摘要
収入	事業費	600,000	600,000	0	
	共催団体事業費	50,000	0	-50,000	大分オースチン友好協会
	受入ファシリテーター謝礼	100,000	100,000	0	オースチン側より(\$ 100相当分)
	歓送別会会費	50,000	0	-50,000	送別会
	収入合計	800,000	700,000	-100,000	

支出	派遣運営費	企画立案および調整費	70,000	35,000	35,000	受入事務費
		告知用資料作成費	50,000	69,300	-19,300	募集用資料等
		配布・郵送料	10,000	0	10,000	
		報告書作成費	30,000	0	30,000	Webへの掲載用
		面接会場費	10,000	0	10,000	
		派遣説明会会場費	10,000	0	10,000	
		現地ファシリテーター謝礼	100,000	0	100,000	双方の取り決めにより同額交換
		予備費	70,000	0	70,000	
	計	350,000	104,300	245,700		
	受入運営費	歓迎会費	200,000	25,850	174,150	
		ホテル宿泊費	100,000	35,700	64,300	週末宿泊ホテル費用
		ホームステイ先謝礼	50,000	112,000	-62,000	
		予備費	100,000	111,492	-11,492	送別会飲食代、コインパーキング代
		計	450,000	285,042	164,958	
支出合計		800,000	389,342	410,658		
事業余剰金				310,658		

② 「アメリカンフェスティバル」事業

■開催概要

日時 2024年11月23日(土) 11時～17時・24日(日) 11時～17時

会場 大分駅前広場 〒870-0027 大分県大分市要町1-14

出展ブース・キッチンカー（順不同）

- ① 大分市：パネル展示
- ② 宇佐市・佐伯市：パネル展示
- ③ (株)JTB：旅行案内
- ④ リトルアメリカ：英会話教室（学習塾）
- ⑤ アルビオンイングリッシュ：英会話教室
- ⑥ J e e p大分：車両展示
- ⑦ ハーレーダビッドソン大分：バイク、トラック展示
- ⑧ (株)桃太郎海苔：弁当等の販売
- ⑨ イルカンジズダイナー：フード、物品の販売
- ⑩ モンキーマウンテン：クラフトビールの販売
- ⑪ 佐世保バーガーC & B：佐世保バーガーの販売
- ⑫ サンライズカフェ：ホットドックの販売
- ⑬ ストリートスポットカフェ：ハンバーガーの販売
- ⑭ ピザハリウッドパーティー（24日(日)のみ）：ピザの販売

■運営スタッフ

民間企業からのボランティア((株)マイダスコミュニケーション)：社員 5名

大分高等学校の学生ボランティア（インターアクトクラブ）と教員約10名

■来場者数

総来場者数 約3,000名

■成果

- ・米国空軍太平洋音楽隊や地元ビッグバンドの演奏が好評であった。
- ・バドワイザー等米国産品や国農務省によるグッズ配布による米国感を醸成出来た。
- ・日米協会会員向けに会場で使えるフードチケットの配布を行い会員への関心醸成を図った。
- ・アミュプラザでセールが開催されており、幅広い年齢層の方へ大分日米協会を周知出来た。
- ・総じて、大分県民に同会の存在を大きくアピールすることが出来たことが最大の成果であった。

[アメリカンフェスティバル事業 決算詳細]

		予算額	決算額	増減	摘要
収入	事業費	600,000	600,000	0	
	企業協賛および補助金	1,000,000	900,000	-100,000	大分商工会議所(50,000) 大分県商工会議所連合会(50,000) 大分市(800,000)
	出展協力金	100,000	182,389	82,389	JTB大分支店・大分インターナショナルプリスクール・ジープ大分・ハーレーダビッドソン・(株)桃太郎海苔・ミクマリベース
	歓迎会参加費	200,000	9,000	-191,000	懇親会参加費3,000×3名
	収入合計	1,900,000	1,691,389	-208,611	
支出	企画立案および調整費	100,000	0	100,000	
	広報告知費用	200,000	63,939	136,061	チラシ・ポスター制作、パネル制作、HP修正
	会場利用料	100,000	52,389	47,611	
	会場設営費	800,000	1,001,000	-201,000	
	会場音響照明費	200,000	470,558	-270,558	
	運営スタッフ等	200,000	235,524	-35,524	保険料、郵送料、駐車料金、昼食代、備品代、フードチケット代、通行料金、司会料、車両借上料、夜間警備
	音楽隊他出演者交流会	300,000	243,231	56,769	エアライナー料金、出演料、懇親会料理代
	支出合計	1,900,000	2,066,641	-166,641	
事業不足金				375,252	

監査報告書

2024年度（2024年4月1日～2025年3月31日）大分日米協会の事業報告・
決算並びに関係書類について精査の結果、違法・違算なく適切に処理されていることを認
めましたので、ご報告いたします。

2025年 4月 15日

大分日米協会

会長 姫野清高 殿

大分日米協会

監事 岩崎哲朗

監事 川野みどり

第三号議案

役員改選の件

新任・重任	担当	氏名	法人名	役職名
重任	名誉会員	佐藤 樹一郎	大分県知事	
重任	名誉会員	足立 信也	大分市長	
重任	理事(会長)	姫野 清高	株式会社桃太郎海苔	代表取締役会長
重任	理事(副会長)	福島 知克	大分瓦斯株式会社	代表取締役社長
重任	理事	米山 裕	立命館アジア太平洋大学	学長
重任	理事	北野 正剛	国立大学法人大分大学	学長
重任	理事	小手川 大助	大分県立芸術文化短期大学	理事長・学長
重任	理事	西 和紀	三和酒類株式会社	代表取締役社長
重任	理事	長野 景一	大分合同新聞社	代表取締役社長
新任	理事	安部 省祐	大分県中小企業団体中央会	会長
新任	理事	首藤 文彦	大分県商工会連合会	会長
重任	理事(事務局長)	福田 健二	株式会社マイダスコミュニケーション	代表取締役社長
重任	監事	岩崎 哲朗	弁護士法人アゴラ	代表
重任	監事	川野 みどり	大分ファミリー株式会社	代表取締役社長
重任	顧問	中村 志信	独立行政法人日本貿易振興機構	所長

第四号議案

2025 年度事業計画（案）承認の件

事業ジャンル	計画の概要	事業内容	実施時期（予定）
会員の増強	会員数の一層の増強を行うことで、会の活性化を図る基本とします。	従来の広報活動に加えて、大分県内での活動を実施することで活動の実態を県民に認知させ、会員数増加を図る。	随時
会員相互の交流	会員相互の親睦と理解を深めることで、入会することの価値を高めます。	屋外での主催行事の開催を広く県民への広報ととらえ、その場を合わせて会員交流の機会とする。	随時
講演会、セミナー等の開催	米国への理解と親睦を深めることを目的とした情報提供を行います。	ジェットロ等他団体との共催に加え、留学相談等広く県民の関心を呼び起こすテーマでの講演会やセミナーを開催する。	随時
他日米協会との交流	他地域の日米協会との交流を図ることで、活動を幅を広げるきっかけとして、当会の活性を目指します。	事務局長会議への参加や他日米協会主催の行事へ参加することで、情報の収集を図る。	随時
国際交流事業	個人・法人会員に有意義な事業実施を目指します。	①「米国との若手経済人交換」事業 ②「アメリカンフェスティバル」事業	①10～11月 ②7月又は8月
運営	必要に応じた理事会および総会を開催します。		理事会：随時 総会：4月

第五号議案

2025 年度収支予算（案）承認の件

収入の部

費 目	金 額	摘 要
	予算	
(1) 個人会員会費	66,000	22名 @3,000
(2) 法人会員会費	1,620,000	54団体 @30,000
(3) 特別収入	1,300,000	オースチンからのファシリテーター謝礼 (100,000) アメリカンフェス行政補助金 (500,000) アメリカンフェス団体等協賛金 (500,000) アメリカンフェス出展料 (200,000)
(4) 繰越金	492,187	
(5) 利息その他	21,813	
合計	3,500,000	

支出の部

費 目	金 額	摘 要
	予算	
(1) 会議費	200,000	総会・理事会 会場代
(2) 事業費	2,620,000	
若手経済人交換事業	320,000	詳細別紙
アメリカンフェスティバル	2,300,000	詳細別紙
(3) 事務運営費	250,000	
事務作業代行費	200,000	繁忙期事務委託 (4・12月)、連合会会費
決算処理代委託費	50,000	
(4) 事務消耗品費	30,000	通信費・封筒、名刺制作、HP制作
(5) 雑費	40,000	手数料、駐車料金
(7) 次期繰越金	360,000	
合計	3,500,000	

主たる事業の概要および予算書

「米国との若手経済人交換」事業

I. 目的

大分県内の企業や法人の海外ビジネスへのマインドを醸成し、米国への投資意欲の醸成へとつなげるきっかけとする。

II. 事業概要

大分県と米国オースチン市との間で、米国ビジネスを実際に体験するため若手経済人 1 名を受け入れる。

事業初年度の大分からオースチン市への片側派遣に続き、2022 年度は念願の双方 1 名ずつの交換事業を実施し前向きな評価を得ることが出来た。5 年目となる今年度はオースチン市からの受入れのみとする。

- ・期間は 2 週間とする
- ・受入にあたってはファシリテーターを設け、全般的なアドバイスとサポートを行う
- ・宿泊や食事は基本的にはホストファミリーによるホームステイとする
- ・ファシリテーターからのアドバイスと休養のため要途中ホテル泊を組み入れる

III. 行程（案）

1 日目（土）	オースチン市から相手先への出発 現地到着、ホテル泊
2 日目（日）	オリエンテーション、市内見学、歓迎会、ホストファミリーとの顔合わせ、ホテル泊
3 日目（月）	各ホストファミリーへ移動、市内見学、ホームステイ
4 日目（火）	ファシリテーターと合流して各受入企業へ、インターン開始
↓	インターン、ホームステイ
6 日目（木）	
7 日目（金）	ホテル集合でファシリテーターによるコンサルティング、ホテル泊
8 日目（土）	各ホストファミリーとの交流、ホームステイ
9 日目（日）	同上、ホームステイ
10 日目（月）	
↓	インターン、ホームステイ
13 日目（木）	インターン最終日、フェアウェルパーティー、ホームステイ
14 日目（金）	帰国へ
15 日目（土）	到着、ホテル泊
16 日目（日）	帰着

「米国との若手経済人交換」事業予算案

		予算額	摘要
収入	事業費	220,000	
	受入ファシリテーター謝礼	100,000	オースチン側より（\$100相当分）
	歓送迎会会費	0	
	収入合計	320,000	

支出	派遣運営費	派遣計画調整費	0	
		告知用資料作成費	0	募集用資料等
		配布・郵送料	0	募集用資料他
		報告書作成費	0	Webへの掲載用
		面接会場費	0	
		派遣説明会会場費	0	
		現地ファシリテーター謝礼	0	双方の取り決めにより同額交換
		予備費	0	
		計	0	
	受入運営費	受入計画調整費	50,000	
		歓迎会費	50,000	
		ホテル宿泊費	50,000	週末宿泊ホテル費用
		ホームステイ先謝礼	120,000	
		予備費	50,000	送別会、郵送、コインパーキング代
		計	320,000	
		支出合計	320,000	

「アメリカンフェスティバル」事業

I. 目的

大分日米協会の存在とその目的を広く大分県民に知らしめ、日米交流の機運醸成に努める。

II. 事業概要

大分日米協会設立以来、米国における大分県産品の展示会や双方の若手経済人の交流事業等を行ってきたが、関わる人数にも広がり期待できず、もっと広く一般の大分県民への働きかけが求められていた。

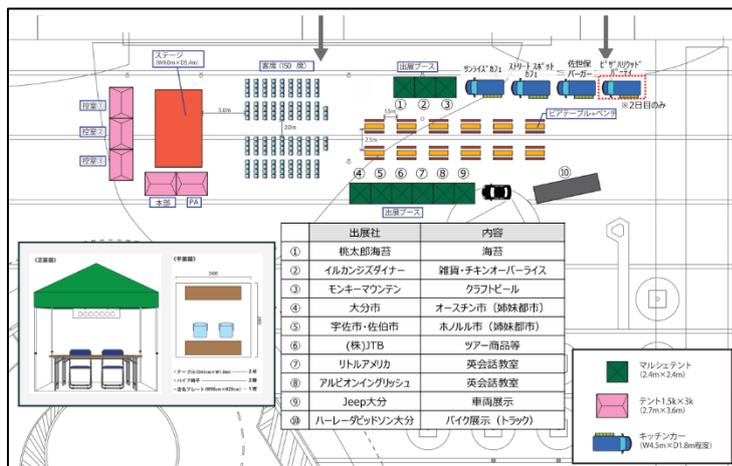
そこで前年度、初開催し好評であったアメリカンフェスティバルを実施する。

ただし、不可欠であり、かつ、目玉となる米軍所属の音楽隊の招集が流動的であり、加えて当会の予算では交通費、ホテル代等の負担まで行うことは不可能なので、この場合には開催の可否について再度検討を行う。

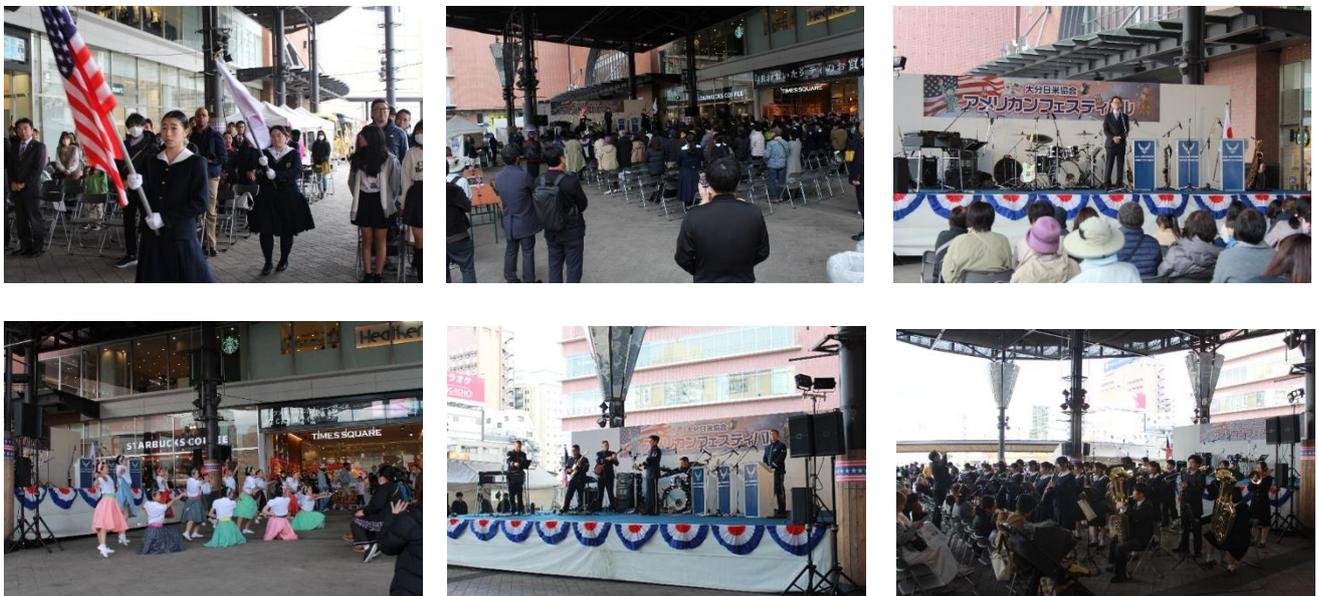
III. 事業の流れ

- ① 日程は、7月又は8月の週末の2日間
- ② ステージイベント：米国音楽演奏バンド、大分東明高校等
- ③ 出展ブース：米国企業、オースチン市、県内企業等による出展
- ④ キッチンカー：ハンバーガーやホットドックなど米国由来の食事を中心としたキッチンカー
- ⑤ 告知は一般的な告知手法および運営協力の学生による

<会場レイアウトイメージ>



<開催イメージ>



「アメリカンフェスティバル」事業予算案

		予算額	摘要
収入	事業費	1,100,000	
	企業協賛および補助金	1,000,000	企業協賛および補助金等
	出展協力金	200,000	10,000円×10社
	収入合計	2,300,000	

支出	企画立案および調整費	100,000	構成案企画および構成費
	広報告知費用	80,000	ポスター、チラシ等制作配布
	会場利用料	70,000	大分駅前広場
	会場設営費	900,000	ステージ、テント、テーブル等
	会場音響照明費	400,000	ステージ上音響照明
	運営諸経費	250,000	保険料、通信費、駐車料金、 司会者費用、楽器運搬車両借上げ、 夜間警備他
	音楽隊他出演者交流会	300,000	音楽隊他謝礼
	予備費	200,000	
支出合計	2,300,000		

